



攝津の国西成郡勝間村
井上良助といふ人の、悴へ
道も準之助、名々のついで

孝行の、徳へ入すも勝間
む、細き煙りの、立居さへ
思ふに任せぬ、女親が、去
年の春うらうらめを、病ひ
も重き御恩とて、晝夜
介抱せらるるを、薬煎じ
や飲食も、好きかりの
とて心切ふ、穢物の

世話までも、洗ひあざるたき、ひの、清き實意が
あつきて、御公儀様より、神妙の者として、御賞美
いたさき、ハ實は感ぜべき孝子あり、他の幼童達も
準之助もあつて、横道行ことあるまじ

大阪錦繪新聞

世第
号五

竹世木
并麗記

